令和元年5月14日

(単位:百万円)

平成31年3月期決算(連結・単独)概要について

1. 連結決算概要

当期におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善が続く中、個人消費や民間設備投資が持ち直すなど民需が改善し、経済の好循環が実現しつつあるところであります。

このような状況のもと、当社といたしましてはNTT事業における減収が見込まれる中、積極的な営業活動を展開するとともに、生産性向上施策を継続推進することなどにより、増収・増益を目指してまいりました。

この結果、NTT事業における各種施策が功奏したことに加え、川中島建設の合併効果により増収となりました。また、営業利益については売上高増に加え改善施策効果により増益となりました。

H31年3月期 H30年3月期 前年比 受注高 28,198 27,174 103.8% 売上高 101.3% 28,887 28,526 営業利益 1,425 1,390 102.6% 親会社株主に帰属 838 898 93.4% する当期純利益

なお、令和2年3月期は、売上高30,000百万円(3.9%増)、営業利益1,500百万円(5.2%増)を見込んでおります。

2. 单独決算概要

TOSYS単独の決算数値につきましては次の通りです。 受注高19,999百万円(0.6%増)、売上高20,757百万円(0.1%減) 営業利益950百万円(3.2%増)となりました。

【本件に関するお問合せ】株式会社TOSYS取締役 総務人事部長千 野 敦 司TEL026-213-8920